【様式5】

企画提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 提案する委託事業名 | 令和7年度 下石井公園の管理運営及び利活用に向けた実証実験業務委託 |
| 提案者の所在地及び商号又は名称※共同事業体の場合は共同事業体の名称 |  |

* 副本は「提案者の所在地及び商号又は名称」の欄は空欄としてください。
* 企画提案書の各項目欄には、提案者（共同事業体の場合は、すべての構成員）が判別できるような記載等は行わないでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目　１ | 事業目的の理解について |
| ※ 岡山市が目指す「ウォーカブル都市」における下石井公園の位置付けや役割を踏まえて、本事業の目的をどのように理解し、提案事業のテーマ設定を行ったのか記載すること。 |

【様式5】

企画提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 項目　２ | 　業務内容について |
| 1. 賑わい創出業務
2. 市民や民間事業者等の活動を促す取組について

※　市民や民間事業者、周辺施設や地域のまちづくり団体など、多様な主体とどのように連携して活動を促すのか　　その仕組みを具体的に、有効性・実現性・継続性といった視点を取り入れて記載すること。1. 自主企画の実施について

※　自主企画の実施にあたり、市民や民間事業者、周辺施設や地域のまちづくり団体など、地域の多様な主体とどのように連携していくのか、有効性・実現性・継続性といった視点を取り入れて記載すること。1. 公園の利活用に向けたプロモーションついて

※　下石井公園の魅力や、芝生の効果的な利活用、岡山市が進めるウォーカブルなまちづくりを市民に浸透させるとともに、街の魅力として市内外に向けて広く発信するために、どのようなプロモーション活動を実施するのか、記載すること。1. 公園の運営業務

※　遊具の貸出に関して、貸出方法や貸出頻度等のオペレーションを示すとともに、公園の運営業務（遊具の貸出、公園滞在者数の調査、地域の住民や事業者等との意見交換）について、公園の利活用状況や利用者ニーズの把握、公園利用者や地域の関係者等とのコミュニケーションをどのように図りながら行うのか、記載すること。なお、ファニチャーの設計・製作に関しては、具体的な数量やデザイン、設置時期を市と協議のうえ決定するため、記載しなくて良い。 |

【様式5】

企画提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 項目　３ | 　業務スケジュールについて |
| ※　業務全体の年間スケジュールがわかるように記載すること。 |

【様式5】

企画提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 項目　４ | 　事業実績について |
| ※　ウォーカブルなまちづくりに関連した事業実績や、公園など公共空間の利活用実績、公園（芝生）の維持管理実績など、本業務を進める上で必要な（役立つ）過去５年間における事業実績（令和2年4月1日～令和7年3月31日）を記載すること。また、各事業実績には、事業名及び実施時期を明記し、実施状況が分かる写真やチラシ等の画像を添付すること。 |

【様式5】

企画提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 項目　５ | 　実施体制について |
| ※　各業務における管理者及び担当者の人員配置や担当業務の経験年数、担当者間の連携体制などを具体的に記載すること。また、実施体制のなかで地域との連携を行うために意識したことを記載すること。 |